

## H-II B ロケット 4 号機の打上げ結果 (安全確保状況) について

平成 25 (2013) 年 11 月 26 日

三菱重工業株式会社  
防衛・宇宙ドメイン 宇宙事業部 副事業部長  
二村 幸基  
宇宙航空研究開発機構  
宇宙輸送ミッション本部 鹿児島宇宙センター 所長  
長尾 隆治

## 1. 報告事項

## (1) 概要

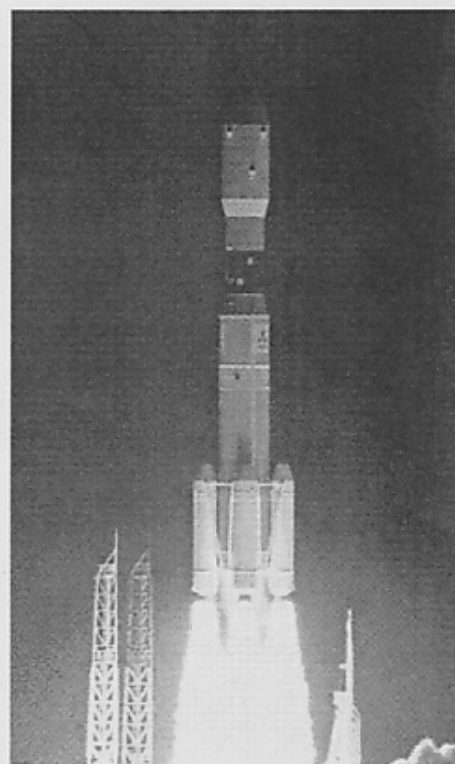
H-II B ロケット 4 号機を、種子島宇宙センター吉信射点 (LP 2) から平成 25 年 8 月 4 日 (日) 4 時 48 分 46 秒 (日本標準時) に打上げ、宇宙ステーション補給機「こうのとり」4 号機 (HTV 4) を所定の軌道へ投入した。また、第 2 段機体の第 2 回目の燃焼を行い、計画通り制御落下が行われたことを取得したデータにより確認した。

本打上げは三菱重工業株式会社が打上げ執行に係る業務を執行し、JAXA は打上安全監理に係る業務を実施した。

## (2) 安全確保業務の結果

JAXA は、飛行安全計画、地上安全計画及びその他要領等に基づき、打上げに係る安全確保業務 (射場整備作業の安全、射場周辺の住民への周知、打上げ当日の警戒、ロケットの飛行安全) 及び関係機関に対する打上げ情報の通報 (ロケット打上げの実施の有無に係る連絡、船舶の航行安全のための事前通報及び打上げ情報の周知、航空機の航行安全のための事前通報及び打上げ情報の周知) を行った。投棄物 (SRB-A、衛星フェアリング、第 1 段機体、第 2 段機体) については、すべて事前に設定した落下予想区域内に落下したと推定している。

また、打上げ後に実施した打上安全監理完了確認会により、今号機の評価及び次号機に向けての反映事項を抽出した。



画像提供：三菱重工業株式会社

以 上